

ULVAC

【証券コード：6728】

第116回 定時株主総会

2020年9月29日
株式会社 アルバック

議事運営についての お願い

報告事項

監査報告書

- ・会計監査人の監査報告
(連結計算書類・計算書類)
- ・監査役会の監査報告

第116期事業報告

数値：億円単位
(小数点以下は四捨五入)

1. 企業集団の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

① 事業の経過及び成果 ～世界経済の状況～

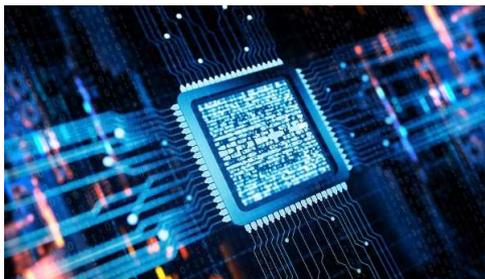
▶ 事業環境

- 米中貿易摩擦などの影響を受けつつも堅調に推移、新型コロナウイルスの世界的流行に伴い、世界規模で経済活動が大幅な制限を受け、景気は急速に減退。
- 今後、世界各国の経済活動の段階的再開や各種の経済対策により景気が持ち直しに向かうことが期待されるが、依然先行きは不透明な状況。

① 事業の経過及び成果 ～業界の状況～

▶ 半導体業界

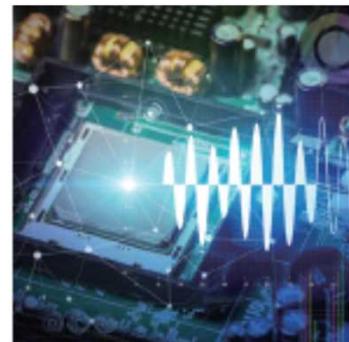
- ファウンドリーやロジックメーカー
最先端プロセスへの設備投資は堅調に推移。
- メモリメーカー
新規投資は調整局面にあるも、データセンター向けサーバー
需要などの高まりもあり、投資再開の動き。



▶ 電子デバイス分野

電子デバイスメーカーの設備投資

- IoTやAIなどスマート社会の進展に伴う需要の増加
- 5G対応などの小型化・高性能化・低消費電力化などの技術革新に向け活発化
- エレクトロニクス分野の国産化を進める中国半導体・電子デバイス関連の投資が足元で活発化、スマート社会実現に向けた技術革新が加速



① 事業の経過及び成果 ～業界の状況～

▶ フラットパネルディスプレイ業界

□ 大型TV用液晶ディスプレイ向け大型投資が一段落

□ 有機ELディスプレイ投資

大型基板の量産開発への取組みがみられるものの
一時的な調整局面



① 事業の経過及び成果 ～新型コロナウイルス感染症対応～

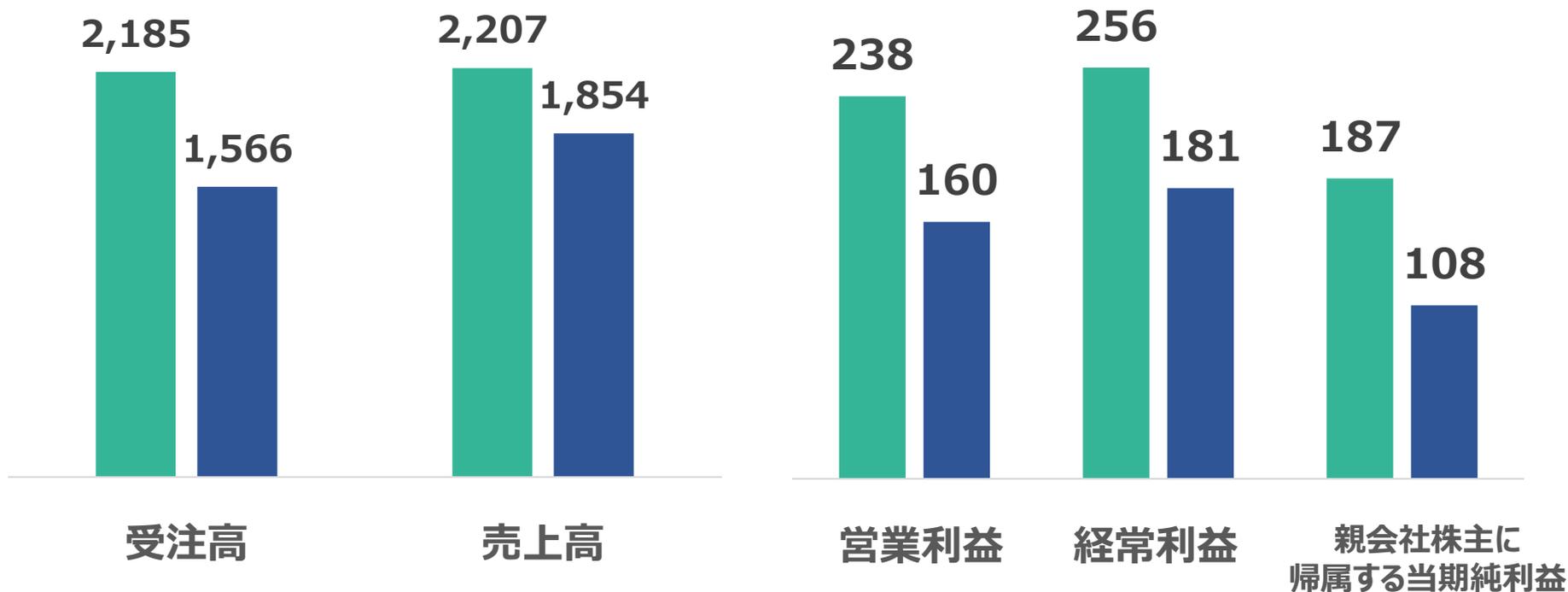
- 各地への移動制限などにより事業活動の一部に影響
- 社長を本部長とする新型コロナウイルス緊急対策本部を設置
グループ全体の方針を定め、対応を周知徹底
- 感染拡大防止対策を講じながら、事業活動への影響を最小限にとどめるよう努力

①事業の経過及び成果 ～第116期業績（連結）～

【単位：億円】

■ 115期

■ 116期



個別の事業の状況

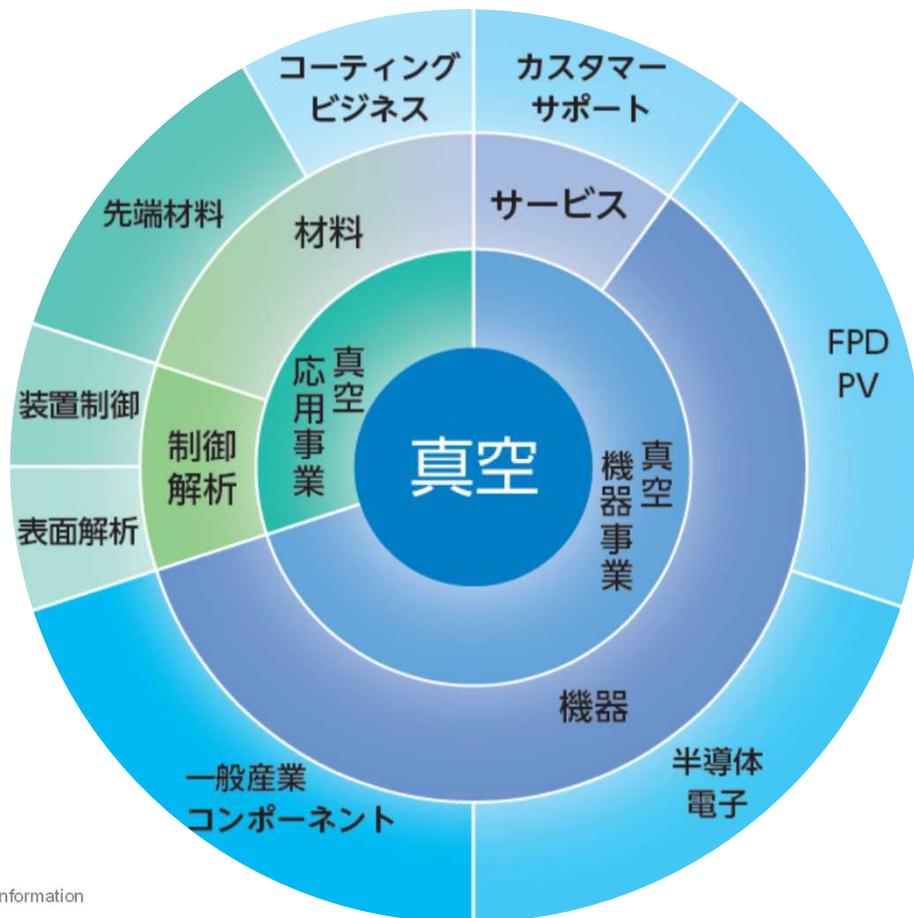
(4) 対処すべき課題

経営基本理念

アルバックグループは互いに協力・連携し、
真空技術及びその周辺技術を総合利用することにより、
産業と科学の発展に貢献することを目指す

(4) 対処すべき課題 ～経営基本理念～

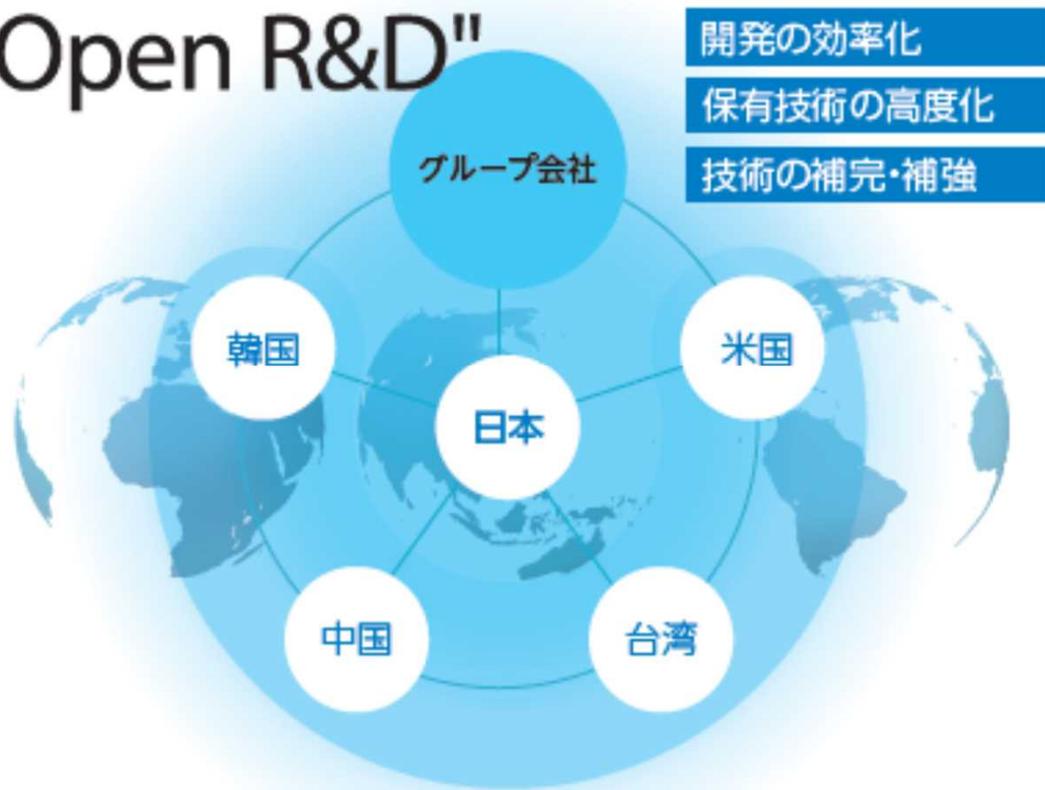
真空技術をコアとした幅広い事業領域によるシナジー効果



(4) 対処すべき課題 ～経営基本理念～

顧客企業の近傍で研究開発を行い、グループ全体で共有

"Open R&D"



(4) 対処すべき課題 ～経営基本理念～

スマート社会実現



低消費電力化

社会的課題解決

メモリ

ロジック IC

センサー

通信デバイス

バッテリー

微細化

高性能化

低消費電力化

スパッタリング

エッチング

真空蒸着

真空薄膜形成技術

CVD

コンポーネント

マテリアル

カスタマーサポート

(4) 対処すべき課題 ～経営基本理念～

サステナビリティ方針

「真空技術及びその周辺技術の総合利用により、
経済価値、社会価値、環境価値を創造する」

持続可能社会の実現への貢献



(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

新中期経営計画 「Breakthrough 2022」

【対象期間】 2021年6月期～2023年6月期

【基本方針】

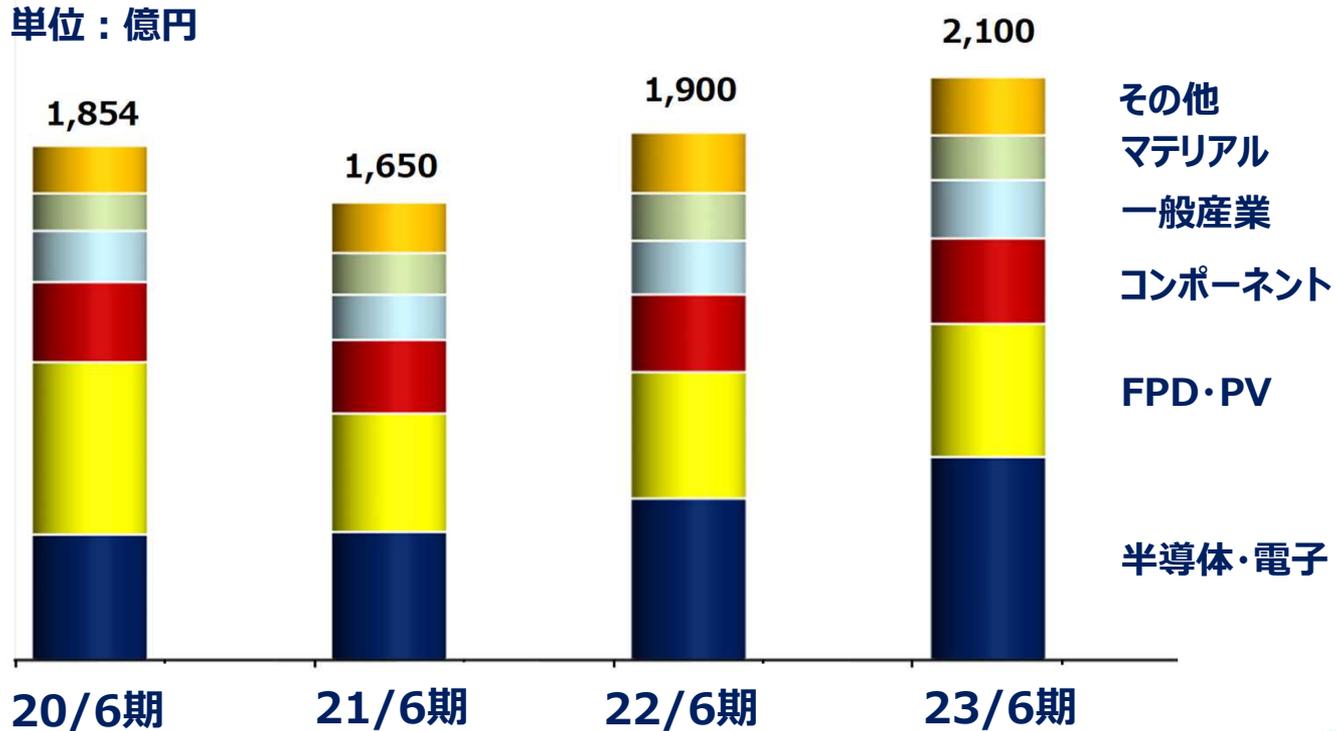
- 成長に向けた開発投資（選択と集中）**
- 体質転換による利益重視の経営**

(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

1. 成長事業の強化

- ・半導体、電子部品の開発投資拡大
- ・コンポーネント、マテリアル、カスタマーサポートの強化

単位：億円



(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

1. 成長事業の強化

・半導体、電子部品の開発投資拡大

- ①半導体 : ロジックの微細化工程への参入、メモリの新工程への参入
- ②電子部品: モジュール化装置による受注拡大
中国市場における開発・営業・カスタマーサポート体制の強化



半導体製造装置
(スパッタリング装置)



電子デバイス製造装置
(スパッタリング装置)

(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

1. 成長事業の強化

・コンポーネント、マテリアル、カスタマーサポートの強化

- ①半導体、電子分野での拡販
- ②中国市場における装置販売と並行した拡販



成膜用電源



スパッタリングターゲット



カスタマーサポート



真空ポンプ

(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

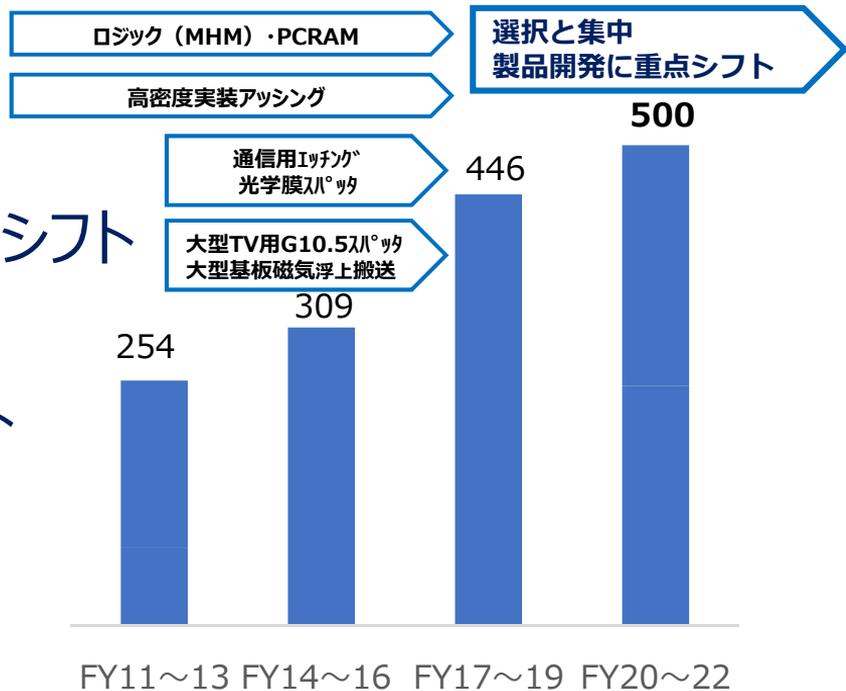
2. 研究開発力強化

・成長市場の技術革新に 対応した製品開発強化

- ①半導体、電子部品事業への開発投資シフト
- ②グローバル開発体制の強化
- ③プロセス開発から製品開発に重点シフト
- ④研究所の統合



【単位：億円】



■ 研究開発投資 (研究開発設備投資・研究開発費の合計)

(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

3. モノづくり力強化

生産性向上による売上総利益率改善

技術設計の改革

技術図面の完成度向上
設計バリューエンジニアリング強化



購買の改革

購買体制一体化
グローバル・サプライチェーン構築

生産拠点の専門化
製造生産性向上

生産工程の改革

業務プロセス標準化
生産性向上・経営管理の高度化

情報システム基盤強化

(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

4. グループ経営効率強化

- ・ビジネスユニット経営を推進
- ・自社製品を持つグループ会社の経営強化

アルバック・クライオ



大型クライオポンプ

アルバック・ファイ



X線光電子分光分析装置

アルバック成膜



FPD向け大型マスクブランク

(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

5. 経営基盤強化

・人財育成・活性化

- ①変化に挑戦し続ける人財育成及び多様な人財が活躍できる仕組み、環境づくりを整備
- ②人財の見える化、次世代リーダー育成、ダイバーシティの取組み推進

・財務基盤強化

- ①開発投資力向上、資金効率改善を目標としたキャッシュ・フローマネジメントの強化

(4) 対処すべき課題 ～新中期経営計画～

新中期経営計画最終年度にあたる2023年6月期の数値目標

売上高	2,100億円
売上総利益率	35%以上
営業利益率	16%以上
ROE	13%以上
営業キャッシュ・フロー	290億円

**株主の皆様におかれましては、
より一層のご理解とご支援を賜りたく
お願い申し上げます。**

議案の上程

<決議事項>

第1号議案 剰余金の処分の件

招集ご通知7ページ

■ 期末配当

1株につき金80円といたしたく存じます。

<決議事項>

第2号議案 取締役8名選任の件 [取締役候補者]

招集ご通知8~17ページ

いわした せつ お
岩下 節生

にし ひろ ゆき
西 啓介

社外取締役

もと よし みつる
本吉 光

うち だ のり お
内田 憲男

社外取締役

独立役員

まつ だい まさ すけ
末代 政輔

いし だ こう ぞう
石田 耕三

社外取締役

独立役員

パック チュン リョル
白 忠烈

なか じま よし み
中島 好美

社外取締役

独立役員

<決議事項>

第3号議案 補欠監査役1名選任の件 [補欠監査役候補者]

招集ご通知18~19ページ

の なか たか お

野中 孝男

補欠社外監査役

独立役員

報告事項、決議事項の 質疑応答

「一問一答方式」
でお願いいたします

第 1 号議案 剰余金の処分の件

第 2 号議案 取締役 8 名選任の件

第 3 号議案 補欠監査役 1 名選任の件

決議事項の議案の採決

第1号議案 剰余金の処分の件

招集ご通知7ページ

■ 期末配当

1株につき金80円といたしたく存じます。

決議事項の議案の採決

第2号議案 取締役8名選任の件 〔取締役候補者〕

招集ご通知8~17ページ

いわた せつ お
岩下 節生

もとよし みつる
本吉 光

まつ だい まさ すけ
末代 政輔

ベック チュン リョル
白 忠烈

にし ひろ ゆき
西 啓介

うち だ のり お
内田 憲男

いし だ こう ぞう
石田 耕三

なか じま よし み
中島 好美

社外取締役

社外取締役

独立役員

社外取締役

独立役員

社外取締役

独立役員

決議事項の議案の採決

第3号議案 補欠監査役1名選任の件 [補欠監査役候補者]

招集ご通知18~19ページ

の なか たか お

野中 孝男

補欠社外監査役

独立役員

本日は、誠に ありがとうございました。

◆ 将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ（FPD）・半導体・太陽電池・電子部品などの業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品・原材料などの市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。